

令和元年度 第1回水戸市笠原市民センター 運営審議会

日時 令和元年6月25日(火)
午後3時00分
場所 笠原市民センター 研修室

《次第》

1 開 会

2 委嘱状交付

3 あいさつ

4 議 事

- (1) 平成30年度 市民センター利用状況について
- (2) 令和元年度 市民センター運営方針及び重点目標について
- (3) 令和元年度 定期講座募集状況について
- (4) 令和元年度 市民センター等事業計画(案)について
- (5) その他

6 閉 会

水戸市笠原市民センター運営審議会委員名簿

※任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日(2年間)

役職	氏名	備考
	大竹隆志	笠原地区総合自治連合会会長
	小林茂	笠原地区総合自治連合会副会長
	渋江与一	笠原地区総合自治連合会副会長
	涌泉延江	笠原支部保健推進員
	秋山理恵	笠原中学校PTA役員
	片岡寿夫	笠原小学校校長

(1) 平成30年度 市民センター利用状況について

【団体別利用状況】

区分	市民センター		社会教育団体		市・県		その他		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
4	30	360	15	385	3	68	54	710	102	1,523
5	44	604	13	270	5	85	51	540	113	1,499
6	45	708	8	158	6	100	51	538	110	1,504
7	45	683	11	241	5	91	52	538	113	1,553
8	31	531	7	183	3	45	34	382	75	1,141
9	46	733	9	84	4	59	49	557	108	1,433
10	51	822	12	152	6	92	51	596	120	1,662
11	48	1,313	9	146	9	116	49	571	115	2,146
12	43	545	18	388	8	136	56	667	125	1,736
1	42	538	9	212	3	47	42	428	96	1,225
2	44	523	9	221	5	80	55	646	113	1,470
3	45	572	10	242	4	81	60	694	119	1,589
合計	514	7,932	130	2,682	61	1,000	604	6,867	1,309	18,481
29年度	483	6,676	133	2,954	75	1,090	706	9,061	1,397	19,781
比較	31	1,256	△ 3	△ 272	△ 14	△ 90	△ 102	△ 2,194	△ 88	△ 1,300

【図書利用状況】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	29年度	比較
利用人員	0	1	4	4	0	0	1	0	1	1	0	0	12	17	△5
利用冊数	0	4	12	10	0	0	1	0	1	1	0	0	29	44	△15

【参 考】

- 市民センター（市民センター主催事業）
定期講座（教室・クラブ），高齢者教育講座，女性教養講座，家庭教育学級，文化展等
- 社会教育団体
地区会，高齢者クラブ，女性会，子ども会関係，小中学校PTA，各種スポーツ団体等
- 市・県
水戸市関係各課，茨城県関係各課，保健センター（いきいき健康クラブ），子育て広場
- その他
社会福祉協議会，民生・児童委員，町内会，女性防火クラブ，食生活改善推進員，サークル活動（趣味）等

【部屋別利用状況】

月		ホール	会議室	和室	調理室	図書室	合計
4	件数	46	25	27	4		102
	人員	868	349	275	31		1,523
5	件数	53	28	25	7		113
	人員	816	352	263	67	1	1,499
6	件数	54	21	28	7		110
	人員	905	222	308	65	4	1,504
7	件数	54	22	30	7		113
	人員	934	265	286	64	4	1,553
8	件数	39	15	18	3		75
	人員	695	204	157	85		1,141
9	件数	49	25	29	5		108
	人員	816	272	295	50		1,433
10	件数	56	22	34	8		120
	人員	991	229	328	113	1	1,662
11	件数	55	22	30	8		115
	人員	1,540	232	297	77		2,146
12	件数	57	29	31	8		125
	人員	930	333	387	85	1	1,736
1	件数	44	16	29	7		96
	人員	598	170	386	70	1	1,225
2	件数	52	25	29	7		113
	人員	824	244	335	67		1,470
3	件数	59	27	27	6		119
	人員	910	335	299	45		1,589
合計	件数	618	277	337	77		1,309
	人員	10,827	3,207	3,616	819	12	18,481
29年度 合計	件数	661	314	342	80		1,397
	人員	11,825	3,405	3,696	838	17	19,781
比較	件数	△ 43	△ 37	△ 5	△ 3		△ 88
	人員	△ 998	△ 198	△ 80	△ 19	△ 5	△ 1,300

(参 考)平成 30 年度 各市民センター利用状況

(平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月)

施設名	利用件数(件)	利用人数(人)
三の丸市民センター	2, 192	30, 687
五軒市民センター	2, 813	32, 956
新荘市民センター	1, 814	28, 107
城東市民センター	1, 267	17, 088
竹隈市民センター	1, 346	21, 830
常磐市民センター	1, 996	32, 226
緑岡市民センター	1, 217	19, 966
寿市民センター	1, 062	17, 549
上大野市民センター	842	10, 937
柳河市民センター	1, 190	13, 252
渡里市民センター	1, 531	23, 747
吉田市民センター	1, 523	25, 778
酒門市民センター	1, 050	14, 525
石川市民センター	1, 815	32, 798
飯富市民センター	651	8, 564
国田市民センター	836	9, 947
桜川市民センター	2, 100	31, 507
上中妻市民センター	1, 341	17, 371
山根市民センター	856	10, 833
見川市民センター	1, 198	19, 597
千波市民センター	1, 381	19, 677
見和市民センター	2, 153	40, 798
双葉台市民センター	1, 712	29, 831
笠原市民センター	1, 309	18, 481
赤塚市民センター	1, 262	16, 119
吉沢市民センター	964	12, 967
堀原市民センター	1, 614	27, 137
下大野市民センター	664	10, 530
稲荷第一市民センター	981	12, 097
稲荷第二市民センター	1, 197	15, 883
大場市民センター	997	12, 976
鯉淵市民センター	195	3, 243
妻里市民センター	58	1, 006
合 計	43, 127	640, 010

(参 考)平成 30 年度 各市民センター収納状況及び証明書等取扱い件数

(平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月)

施設名 (市民センター)	市税等収納		証 明 書			
	収納件数	金額 (円)	印鑑証明 件数	戸籍証明 件数	住民基本 台帳証明 件数	その他 証明件数
五 軒	-	-	1,784	1,158	2,174	1,720
新 荘	-	-	942	421	1,007	861
城 東	-	-	1,257	545	1,615	1,709
竹 隈	-	-	1,244	821	1,641	1,324
常 磐	-	-	1,745	815	1,882	1,664
緑 岡	5,081	84,240,380	3,518	1,405	4,499	4,541
寿	-	-	2,346	855	2,754	3,078
上大野	1,635	26,846,750	686	297	606	573
柳 河	1,201	21,179,540	730	400	722	837
渡 里	5,784	97,574,975	2,219	973	2,470	2,072
吉 田	4,530	74,283,760	3,029	1,180	3,327	3,497
酒 門	5,654	101,127,158	2,940	1,078	3,154	3,626
石 川	-	-	648	340	991	1,019
飯 富	1,697	25,550,654	643	425	680	786
国 田	2,546	37,156,158	620	368	585	654
桜 川	-	-	855	273	979	961
上中妻	-	-	334	133	336	316
山 根	119	1,766,798	135	85	127	116
見 川	-	-	1,498	582	1,896	1,671
千 波	-	-	988	484	1,328	1,161
見 和	-	-	2,048	875	2,816	2,804
双葉台	-	-	1,122	489	1,253	1,192
笠 原	-	-	2,333	1,025	3,152	3,160
赤 塚	-	-	638	236	867	809
吉 沢	-	-	2,239	864	2,629	2,964
堀 原	-	-	763	499	1,178	1,375
下大野	554	3,943,890	98	43	90	82
稲荷第二	386	6,632,124	346	192	352	352
大 場	562	8,716,990	364	133	243	241
鯉 淵	-	-	98	50	94	104
妻 里	-	-	17	7	22	15
計	29,749	489,019,177	38,227	17,051	45,469	45,284

(2) 令和元年度 市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

また、みと好文カレッジにおける各種生涯学習事業を総称した『みと弘道館大学』を活用し、生涯学習として市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等の学習機会の提供に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があるので、家庭教育について考える機会を提供するための事業を開催する。

さらに、これまでのふれあい学級に加え、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自立的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

また、学習教材として茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、家庭の教育力向上を図る。

(2) 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築

に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和元年度 定期講座募集状況について

【教室】 初心者対象

令和元年6月1日現在

	教室名	曜日	時間	会費 (月額)	募集 人員	講師名	開講日	会場	継続	新規	合計
土	日本舞踊 子ども教室	第1・3 (土)	14:00~ 16:30	1,500円	10名	西崎 琴江	5/4	和室	8	0	8
水	シニア パソコン教室	第2・4 (水)	10:00~ 12:00	年額14,000円 (教材費別)	20名	森田 出	5/8	研修室	-	9	9

【クラブ】 自主運営・初心者可

	クラブ名	曜日	時間	会費 (月額)	募集 人員	講師名	開講日	会場	継続	新規	合計	
月	エアロビクス &コアストレッチ	第1・3 (月)	10:00~ 11:30	1,000円	5名	菊池真理子	5/20	ホール	10	1	11	
	太極拳	第1・2・3 (月)	13:30~ 15:30	1,000円	6名	江面 久子	5/13	ホール	33	0	33	
火	ヨガ A	第1・3 (火)	13:30~ 15:00	800円	11名	鯉沼千加子	5/7	和室	9	10	19	
	ヨガ B	第2・4 (火)	13:30~ 15:00	800円	2名	鯉沼千加子	5/14		14	2	16	
	書道	第1・2・3 (火)	10:00~ 12:00	1,500円	2名	大橋 稔	5/7	和室	17	1	18	
	笠原俳句	第2 (火)	9:30~ 12:00	1,000円	5名	天下井誠史	5/14	研修室	10	0	10	
水	オカリナ	第1・3 (水)	10:00~ 12:00	1,000円	5名	野内 敏子	5/15	研修室	20	2	22	
	茶道	第2・4 (水)	10:00~ 12:00	2,000円	7名	福田 幸司	5/8	和室	13	1	14	
	大正琴	第2・4 (水)	13:30~ 16:30	2,000円	5名	阿久井恵美	5/8	研修室	8	2	10	
	陶芸	第1・3 (水)	9:30~ 12:00	1,000円	2名	長岡 興	5/15	ホール	13	0	13	
	さわやか卓球	第2・4 (水)	9:00~ 12:00	年額 500円	2名	秋山 幸	5/8	ホール	14	2	16	
木	絵手紙	第1・3 (木)	10:00~ 12:00	1,300円	5名	茅根 啓子	5/16	研修室	9	0	9	
	演歌舞踊	第1・2・3 (木)	13:30~ 15:30	前後期各 10,000円	5名	石川満佐子	5/9	ホール	7	0	7	
	お菓子作り A	第1 (木)	9:30~ 12:30	500円 (材料費別)	6名	塚原 秩子	4/25	調理室	9	0	9	
	お菓子作り B	第3 (木)	9:30~ 12:30	500円 (材料費別)	5名	塚原 秩子	5/16	調理室	10	1	11	
	フォーク ダンス	第2・3・4 (木)	10:00~ 12:00	1,300円	8名	池田 洋子	5/9	ホール	11	3	14	
金	箏曲	第1・2・3 (金)	9:00~ 12:00	1,500円	募集なし	笹井 知世	5/10	和室	11	-	11	
	エンジョイ 英会話	第2・4 (金)	9:30~ 12:30	1,000円	募集なし	ニール・ハンリー	5/10	研修室	19	2	21	
日	歌謡	第1・3 (日)	19:00~ 21:00	1,000円	10名	金沢はるみ	5/12	ホール	28	1	29	
									合計	273	37	310

*今年度は、箏曲クラブ・エンジョイ英会話クラブの募集はありません。

(4) 令和元年度 市民センター等事業計画（案）について

1 教養講座 関係

(1) いきいきカレッジ（笠原地区高齢クラブ連合会共催事業）

回	期 日			内 容	講 師	募集人員
1	8月	22日	(木)	移動学習 ひたちなか市「コマツ茨城工場」 「酒列磯前神社」	「常陸那珂港区」 外	40名
2	9月	10日	(火)	ヤクルト健康教室 ～腸と免疫について～	水戸ヤクルト販売(株) 免疫総務サポート本部	50名
3	12月	3日	(火)	音楽鑑賞会 交通安全・詐欺被害防止講話	茨城県警察音楽隊	50名

(2) 女性セミナー（笠原地区女性会共催事業）

回	期 日			内 容	講 師	募集人員
1	6月	20日	(木)	移動学習 千葉県佐原市「水郷佐原あやめパーク」	「伊能忠敬旧宅」	(40名) 35名参加
2	9月	11日	(水)	「心と身体の健康教室」 歌って 笑って 音楽で健康に！	NPO法人リズムロード水戸 音楽療法士 馬立明美	40名
3	2月	下旬		ものづくり講座 「ハーバリウム教室」	日本フラワーデザイナー協会 榊原恵子	30名

(3) 夏休み子ども教室

回	期 日			内 容	講 師	募集人員
1	7月	27日	(土)	親と子の料理教室 テーマ：野菜たっぷりわんぱくサンド	水戸市食生活改善推進員 笠原支部	親子 15組
2	7月	30日	(火)	書道教室	笠原市民センター定期講座 大橋 稔 外	24名
3	8月	1日	(木)	絵画教室 高学年(初日のみ)午後 低学年(2日間共)午前	別 所 恵 子	24名
		2日	(金)			24名

(4) 家庭教育学級 (笠原幼稚園共催事業)

回	期 日			内 容	講 師	参加区分
1	6月	7日	(金)	親子レク「親子ピクス教室」	日本こどもフィットネス協会 公認インストラクター 小 貫 由 美	親 子 79名
2	9月	5日	(木)	県政出前講座 「こどもの急な病気で困ったら」	茨城県立こども病院 外来看護主任 佐 藤 百 子	保護者 45名
3	11月	21日	(木)	ものづくり講座 「マツボックリのクリスマスツリー」	おもしろ理科先生 小 菅 次 男	親 子 90名

(5) 家庭教育強化事業 (親子ふれあい教室)

期 日			内 容	講 師	募集人員
9月	9日	(月)	親と子の音楽あそび	水戸ミュージックケア研究会 川 又 泰 子	親 子 15組

(6) 水戸郷土かるた大会

期 日			内 容	主 催 者	参加区分
1月	26日	(日)	第39回 水戸郷土かるた笠原学区大会	笠原学区子ども会育成連合会 (笠原市民センター)	低学年 高学年

2 地区主要事業関係

(1) 第22回笠原ふれあい夏まつり

期 日			内 容	会 場	来場者数
8月	10日	(土)	茨城国体水戸市炬火イベント 笠原小学校児童演技 笠原中学校吹奏楽部演奏 笠原水神太鼓 外 模擬店・お楽しみ大抽選会	笠原小学校 校庭	見込み 1,200名

(2) 笠原地区敬老会

期 日			内 容	主 催 者	招待者
9月	14日	(土)	式典及びアトラクション (記念品の配布)	水戸市社会福祉協議会笠原支部 (笠原地区敬老会実行委員会) 会場：茨城県総合福祉会館	1,151名 (75歳以上)

(3) 第58回水戸市体育祭

期 日		内 容	会 場	参加人員
10月	20日 (日)	笠原地区市民運動会	笠原小学校 校庭	見込み 2,000名
11月	10日 (日)	笠原地区市民歩く会 (コース未定)	偕楽園公園 四季の原 (千波スポーツフェスティバル)	見込み 100名

(4) 第23回笠原いきいき文化祭

期 日		内 容	協 力 団 体	来場者数
11月	16日 (土)	◇市民センター定期講座 ○展示の部 作品・活動写真展示 ○発表の部 作品販売・茶会 ○文化講演会	笠原市民センター 定期講座教室受講生 笠原地区総合自治連合会文化部	見込み 250名
	17日 (日)	◇市民センター定期講座 ○展示の部 作品・活動写真展示 ○発表の部 発表・作品販売 ◇模 擬 店 とん汁 (無料) あんこ餅・きな粉餅 焼きそば ◇餅つき体験 ◇輪投げ大会 ◇野菜・花苗・クッキー・生活用品等 ◇交通安全コーナー	笠原市民センター 定期講座教室受講生 笠原地区総合自治連合会 笠原地区女性会 笠原地区女性防火クラブ 食生活改善推進員笠原支部 笠原地区スポーツ団体連合会 笠原地区高齢者クラブ連合会 身体・知的障害者就労支援施設 県交通安全協会・JAF日本自動車連盟	見込み 500名

(5) 文化部主催史跡めぐり

期 日		行 き 先	募集人員
9月	20日 (金)	移動学習 東京都 台東区「浅草寺」, 中央区「浜離宮恩賜庭園」	40名

(6) 福祉厚生部主催 防犯・防火ポスター作品募集・展示

期 日			内 容	会 場	対 象
9月	4日	(水)	防犯・防火ポスター作品募集依頼 (募集期間：9月～11月下旬)		笠原小5年 117名
12月	11日	(水)	防犯・防火ポスター作品審査会 (最優秀賞・各金融機関支店長賞等)	笠原市民センター	審査員 13名
1月	下旬～ (4週間)		防犯・防火ポスター作品展示	市内各金融機関(4行)	優秀作品 20点展示
2月	29日	(土)	防犯・防火ポスター作品表彰式	笠原市民センター	優秀作品 20点表彰